Q:お盆に亡くなった人の魂はどこに帰ってくるのでしょうか?A:。大らかにこの世でどうですか

そもそも「お盆」とは「盂蘭盆」といって、逆さに吊るされた苦しみという意味合いの言葉から来ています。盂蘭盆経というお経には、お釈迦様のお弟子である目連さまの亡くなったお母様が餓鬼道に落ちて苦しんでいたところを、大勢の僧侶を招いて供養することで救われたという物語が説かれています。その物語が日本に伝わり発展して、今日のお盆につながっているのです。そして年に一度、この時期に帰って来た先祖の魂を迎え、また送り出すというふうに考えられるようになりました。ではどこに帰って来るのか?というのがこの度の質問です。お墓や仏壇周りに設置する灯籠は、この先祖の魂が迷わないための道しるべです。お墓に帰って来るのなら、仏壇には帰ってこないのではないか?などの疑問が出たのですね。しかし一概に、個別の場所に限定しなくてもいいのでないかと私は思います。生前に縁のあった場所、つまりはこの世に帰って来るというふうに、大らかに考えてはいかがてしょうか。

クイズに答えて景品をゲットしよう!! 正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

お釈迦様には、子どもさんがいました。お名前はなんというでしょうか? 次の中から選びなさい。

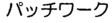


つ羅睺羅

②ミニラ

③はじめちゃん

正しいと思うものの番号と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。 〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係まで ふるってご応募下さい。8/22締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせて頂きます。





このところとっても暑いですが皆さまいかがおすごしでしょうか。 熱中症にならないために、電気代はさておき、お部屋の中はしつかり エアコンで冷やしましょうね。

少し前からポーチを作り始めました。パッチワーク熱の再来です。 何年も前に買っていた「文化人形のはなちゃん柄」の可愛らしい布を ズルズルと押し入れの奥から引っ張り出してテレビを見ながらブチ ブヂと縫っています。ちょっと縫ってはフフン!と眺める癖があるの でなかなか仕上がらないのですが、地道に作っています。

さすがにバッグを作ったらこの柄は持てないなぁと思いますが、小さいポーチならいいんじゃないかな、と思います。

暑い季節は無理をせずにお家の中で楽しみを見つけて下さいね。

@:かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を下さい。

徳成寺ホームページ:http://www.tokujoji.com/